

学生の創作活動を支援することを 目的としたSNSサイトの構築

0823032 杉林和樹

背景

情報大学の学内コンテストはメリットが多いにも関わらず、参加率は低い。

2010年度


情報メディア学生756名に対し、

Webデザインコンテスト作品数は36点。



目的

制作活動支援Webサイトの構築による、
学生の制作活動の活発化

1. 学生の作品を投稿・閲覧・評価できる
SNSサイトの作成
 2. 学生同士で協力・制作のできる環境の構築
-
- 

開発環境

- PHP5.2.1
- JavaScript1.3
- XHTML 1.0
- CSS3
- SQLite3



機能（作品管理）

作品の管理機能、四つを中心軸とする。

作品の投稿・検索・閲覧・評価



作者の意欲向上と、評価のフィードバック



機能（交流）

ユーザー間での交流機能、三つを中心軸とする。

1. ユーザー管理
2. プロジェクト管理
3. 交流機能

著作権の問題はクリエイティブ・コモンズ・ライセンスによって対処する

※クリエイティブ・コモンズ

作者が定めた条件を守る範囲であれば、自由に作品を利用できる



デモ

- ▶ <http://genbu.rmme.do-johodai.ac.jp/~s0823032/sotuken/index.php>



管理について

- ▶ 本SNSは現在、すべての権限を管理者が保有しています。
- ▶ こちらは今後、ブラウザでの管理を実現する予定です。



評価

- ▶ 作品投稿
 - ▶ 作品閲覧
 - ▶ 作品評価
 - ▶ 検索機能
 - ▶ ユーザー管理
 - ▶ プロジェクト管理
 - ▶ 交流機能
- ・評価人数
情報メディア学部3・4年生数名
 - ・評価形式
実際に本SNSを利用してもらう
 - ・評価期間
二週間程度
- ▶ ……以上の7機能に対して、評価を行う。
-

評価②

▶ 交流機能の強化

- ・コメントをスレッド形式にして処理する
- ・タイトルの追加

▶ プロジェクト機能のバグフィクス

- ・結成時、パスワードをチェックする

▶ クロスブラウジングの強化

- ・一部機能を利用する際に、IEで表示が崩れるバグを修正



まとめ

- ▶ テスト結果は全員からおおむね好評。
- ▶ 実際に運用する場面を考慮した作りこみが必要か。
- ▶ 満足できるできだったと思います。



ご清聴ありがとうございました

